



方谷庵



山田方谷記念館

第1回

方谷祭り in 大佐

平成24年 10時～15時

10/13 (土)



方谷先生が長瀬(高梁市中井町)から小阪部(新見市大佐小阪部)に移住した
10月13日を記念して、新見市大佐の地で『方谷祭り』を開催します。

大佐神社



- ①新見市森林組合大佐支所 2階 (開会行事・方谷遺墨展)
- ②方谷園
- ③大佐神社 (方谷書の板額 2点)
- ④山田方谷記念館 (入館料 300円 [18歳未満無料])
- ⑤方谷庵 (地域特産物の販売)

主催：方谷さんを広める新見の会 連絡先電話：0867-98-4059 (山田方谷記念館) / 0867-98-2012 (磯田) / 0867-98-2965 (鹿島)

方谷祭り in 大佐 平成24年10月13日 (土) 10時～15時

会場案内図

方谷先生にゆかりのある場所と方谷先生の残した作品を見ながら、秋の大佐を巡ってみてはいかがでしょうか。

③大佐神社 (方谷書の板額2点)



広大な社叢は県下でも屈指、鳥居から拝殿へ通じる参道には樹齢数百年の巨木杉並木がある。昼なお暗い参道は神秘的な静寂さを漂わせている。方谷の母の生家のすぐ近くにあり、方谷四歳の時の書「つる」や板額2点が奉納されている。



⑤方谷庵 (餅つき実演)



明治5年(1872)11月、外祖父母の墓のあった金剛寺の境内に方谷が建てた祠堂(茶屋風の小庵)。たびたび足を運び、時にはここに泊まってその霊を慰めた。県指定史跡。

- ※地域特産物のバザーと餅つき。
ヒメノ餅、山菜おこわ等の販売。
- ※お休み処



④山田方谷記念館 入館料300円 (18歳未満無料)

方谷の偉業を讃え方谷の生き方にふさわしい「誠実・勤勉・清貧・謙讓・惻怛の心」を後世に永く伝えていくため、平成16年3月開館。方谷の人となり、藩政改革の手法、教育者としての方谷、略年譜等のグラフィックパネルや、遺蹟碑拓本の複製、書などを展示し、ビデオコーナーもある。今まで、北海道から鹿児島県までほぼ全国から熱心な方谷愛好者が訪れている。



②方谷園



方谷が明治3年10月に長瀬から小阪部に移り、子弟教育に努めた小阪部塾の跡地(旧旗本水谷氏陣屋跡)で大正12年方谷園として開園。方谷が息をひきとった枕辺にあたる地点に、勝海舟による題字と三島中洲撰の碑銘とを刻んだ高さ約10mの方尖柱が天をついて立っている。

①新見市森林組合大佐支所2階 (おおさ総合センター東隣) (開会行事、方谷遺墨展)



方谷が小阪部に移住後に詠んだ漢詩の掛け軸や屏風、遺品、また丸川松隠・三島中洲など方谷と関係の深い人々の書も合わせて展示。総数約80点

- ※駐車場：おおさ総合センター 駐車場では地域特産物のバザー
- ※無料巡回バスの運行

スタンプラリー

「方谷祭り」の5会場のスタンプを全部あつめると抽選により素敵な景品を差し上げます。(先着200名様) 各会場をゆっくり回って最後の方谷庵にお越しください。

方谷遺墨展

方谷園

大佐神社

山田方谷記念館

方谷庵

